

飛龍山道迷い(2015年1月)

飛龍山下山時に道に迷う。コンパスは方向が合っている。東京都水道局の作業用テープあった。下山予定とは違う尾根でも道はあると認識、そのまま進むことにした。



解説

「ビバーク装備一式を持っていたので焦りはなかった。明日は仕事のためヘッドライトをつけて下山し、日没後30分で、下界が近いことを悟り何とか国道に出ることができた。」(HPより)

コンパスで方向を確認したそうですが、熊倉山の現在地点は分からなかったようです。また現在地が分からないとコンパスを使用しても進行方向が正しいか分かりません。熊倉尾根、は一般コースではないため傾斜が急な広い尾根の部分はルート探しに気をを使うようです。

地図とコンパスを使う技術。スマホの地図アプリ。使えるものは何でも使い、安全登山に心がけましょう。